

- ① 開催年月日 令和5年4月27日 14:00～16:00
- ② 開催場所 宇治商工会議所(京都府宇治市宇治琵琶45番地の13)議員講話室
- ③ 委員の出席 委員総数 7名  
出席委員数 7名  
放送事業者側出席者 局次長

④ 議題

- (1) 4月23日日曜日放送「統一地方選挙(宇治市、城陽市、久御山町)開票速報」

- (2) 報告事項

- 4月からの番組担当編成
- 2月と3月に放送したの特別番組
- 統一地方選挙の放送

- ⑤ 議事の概要 立候補者の数が多すぎるので、音声だけで伝えるのは限界を感じる。最低限の情報だけでいい。開票所からのレポートがあったが、現場の様子がよく伝わり、番組のアクセントになった。開票特番なので、関係者だけでなく幅広い層に向けた広報をしていくべき。などの意見が多数出された。

⑥ 審議内容

局次長 放送エリア宇治市、城陽市、久御山町の統一地方選挙開票速報を夜9時から開票終了まで特別番組としてお送りしました。各開票所からの独自の開票情報を速報として伝えました。また、番組内では、開票所からのレポートを入れるなどしました。開票情報を読み上げる担当と投票数や情勢をまとめる担当、そして開票所からのレポート担当の3名のパーソナリティで行いました。

～同録～

委員長 得票集を読み上げている時、苗字に「さん」をつけて紹介していましたが、敬称なしでフルネームで紹介する方がいい。

委員 所属政党、新人、現職、新人なども一緒に紹介してほしい。

委員 2市1町の開票情報で立候補者数が多すぎるので、最低限の情報でもいい。

委員 読み上げただけ聞いていてもよく分からない。これだけの数を音声だけで伝えるのに限界を感じる。

委員 得票数もちろん気になりますが、終盤になると気になるのは当落線上の部分では。そこに重点を置いた伝え方に変えてもいいのでは。

局次長 FMうじのHPやSNSにも開票情報を掲載していました。番組と連動して更新していました。

委員 得票数を読み上げた後、改めて、誰がどれくらいの票か、当確線上の様子を伝えていた点がよかった。

委員 せっかくの開票特番なので、関係者だけでなく幅広い層に向けた広報をしていくべきだ。

委員長 開票所からのレポートがあったが、現場の様子がよく伝わる内容だった。

番組のアクセントになったのでは。

委員 選挙の開票所での作業がどの様に行われているのか知らなかったが、レポートを聞いて理解が出来た。